

いろいろな蝶がいます

畑では、様々な模様の蝶や蛾を見かけますが、その種類についてはあまり気にしていませんでした。今年、長距離を移動するアサギマダラが訪れていることに気づき、ほかの蝶も種類を知りたくなりました。確認できた蝶たちをご紹介します。



アサギマダラ 2021-10-16

撮影した日の数日前から、白っぽいアゲハチョウがいるなど思っていたのですが、よく見ると羽根の形も少し違うようでした。写真が撮れたので、アサギマダラとわかりました。



ツマグロヒョウモン 2021-07-11

オレガノの花には、たくさんのヒョウモンチョウが集まってくるのですが、最初は1種類かと思っていました。今回改めて、観察してみると微妙に模様が違って、ツマグロヒョウモンのほかに、ミドリヒョウモンとウラギンヒョウモンもいたようです。



キタテハ(左 夏型) 2021-07-23、(右 秋型) 2021-10-30

初めは、上のヒョウモンチョウの仲間かと思っていましたが、羽根の形が違って、キタテハだと気が付きました。この蝶も、オレガノの花に、集まってきます。夏型(地色が黄色っぽい)と、越冬する秋型(地色がオレンジっぽい)を見かけました。



キアゲハ 2021-09-09

人参やパースニップ、パセリの葉に幼虫がついていることがあります。アゲハチョウの仲間では、カラスアゲハや、稀にですがアオスジアゲハを見かけることがありますが、残念ながら写真を撮ることができていません。



ヒメアカタテハ 2021-10-30

秋になって、目立つようになってきた蝶です。キタテハと同じくらいの大きさです。一回り大きなアカタテハも見かけます。



アサマイチモンジ 2021-07-06

白い斑紋が目立つ蝶です。数が少ないのか、見かける頻度は、ジャノメチョウやキタテハなどに比べて少ないです。



ツバメシジミ 2021-07-03

シジミチョウは、たくさん飛んでいます。葉や花に止まるのが少なく、模様や色を確認できる機会が少ないです。写真が撮れたツバメシジミのほかに、ベニシジミや羽根の表面が青い個体(ルリシジミ?)を確認していますが、もっと種類が多いのかもしれない。



ヒョウモンエダシャク 2021-07-08

初めは、ヒョウモンチョウの仲間かと思っていましたが、よく見ると触角が羽毛状で、蛾のようです。調べて見ると、ヒョウモンエダシャクというシャクガ科の蛾でした。幼虫は、畑の周りにはえている馬酔木の葉を食べて育つそうです。



金紋蛾(左) 2021-05-27

屋行性の蛾で、日本固有種です。今回初めて見つけました。

ジャノメチョウ(右) 2021-09-01

幼虫の食草がススキのためか、畑では頻繁に見かけます。クロヒカゲや、ヒメウラナミジャノメも見かけます。